

当院倫理委員会規程による審査により承認された以下の人に対する医学系研究を実施いたします。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

【研究課題】

「経尿道的前立腺切除材料における偶発癌の頻度 ―単一施設単一病理専門医による検討―」

【研究対象症例】

2008年4月以降2020年3月末日まで期間の前立腺内視鏡的切除材料

【研究目的および意義】

申請代表者は病理専門医で、全身臓器の腫瘍の病理診断を担当しております。特に当施設は泌尿器科の症例が豊富であり、単一施設の単一病理専門医による検討を行うことは、多施設のデータを集積するより精度が高く有意義と考えられます。

【研究方法】

2008年4月1日以降に当院泌尿器科で施行された前立腺の経尿道的内視鏡的切除材料における偶発癌の頻度を、病理診断支援システムのサーバーに蓄積された最終診断報告書を見ながら集計させていただきます。JR 広島病院。対象症例は、2008年4月以降2020年3月末日までの症例で多くの患者さんの症例が蓄積されており、頻度を調べるための最低数は満たされていると思われます。学会にて発表すると同時に論文化し、査読システムを持つ専門の国際的欧文雑誌に投稿いたします。前立腺病変の病理診断精度向上に貢献できる可能性があります。

なお、発表論文には発表論文に個人情報は一切掲載されません。集計表のみです。医学研究及び医療行為の対象となる個人への利益と不利益並びに危険性は一切ございません。

上記期間の症例に関して、2021年4月以降、オプトアウト後に解析を開始させていただきます。

【研究代表者】

中山 宏文 所属：教育研修部／診療部臨床検査科 職名：教育研修部長・臨床検査科主任部長

【共同研究者】

橋本 邦宏 所属：診療部泌尿器科 職名：主任部長

井上 勝己 所属：診療部泌尿器科 職名：部長

鶴飼 麟三 所属：診療部泌尿器科 職名：非常勤医師（元副院長、元泌尿器科主任部長）

【本研究に対する問い合わせ先】

本研究に対するご質問等ございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。また、試料および情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方にご了解いただけない場合には、研究対象とはせずに、試料・情報を用いませので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはございません。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がされている場合はデータを取り消すことが困難な場合がございます。

・研究内容に関する問い合わせの窓口：

JR 広島病院 臨床検査科（病理診断科） 中山 宏文 082-262-1170（病院代表）

・試料および情報が当該研究に用いられることについて拒否する場合の問い合わせの窓口：

JR 広島病院 臨床検査科（病理診断科） 中山 宏文 082-262-1170（病院代表）